

<<平将門 中卷 >>

图书基本信息

书名：<<平将門 中卷 >>

13位ISBN编号：9784841507188

10位ISBN编号：4841507183

出版时间：1996-10

出版时间：彌生書房

作者：海音寺潮五郎

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

内容概要

最初の合戦で将門は大勝を得た。

すなわち源家の三兄弟を討ち取り、伯父国香をたおした。

京にいて、この消息に接した貞盛は暗い心で坂東へ帰国する。

将門と貞盛は怨みを越えていったんは和解する。

承平六年七月、下野境での合戦は三たび将門勢の大勝に終わり、平氏一門の連合軍は潰走する。

その後、朝廷の裁きを受けるために将門は上洛する。

京で、悲境に落ちた貴子姫にも逢う。

朝廷の裁きは赦免となり将門は坂東へ帰る。

火雷天神の分霊を捧げ、貴子姫を伴って…。

四たび、五たび、関東の曠野に戦いが始まる。

病を得た将門は二度の戦いに敗れ、妻妾は敵の虜となるが、承平七年九月の復讐戦に完勝し、雪辱をとげる。

貞盛は京へ上ろうとする。

田原藤太の注進でこのことを知った将門は、信州千曲川まで貞盛を追う。

九死に一生を得た貞盛は千曲の急流をわたって敗走する。

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>